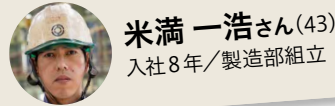


今回の登場人物



米満 一浩さん(43)
入社8年/製造部組立



和田 将史さん(31)
入社4年/設計課



染矢 崇史さん(30)
入社5年/検査課



山本 拳輔さん(23)
入社5年/製造部柱組

— どんな仕事をしてる? —

和田さん(以下①) お客様から新しく建てる建物の要望を聞き取った後、完成の形をイメージしながら組立てを考えて、図面を作製しているんだ。

米満さん(以下②) 和田くんたちが作製した図面を元に梁を組立てているよ。

山本さん(以下③) 治具(※1)に分割された柱を置いて、一本に繋ぎ合わせる柱組立てをしています。

染矢さん(以下④) 組立てた製品が図面どおりになっているかをミリ単位で測って検査しているよ。数字の読み間違えや部品を付ける方向が逆になっていないかの確認。間違い探しがクセになっちゃって(笑)

④ 染矢くんに声を掛けられたら、製造を間違えたんじゃないかってドキッとするよね。

— 会社のことが好き —

④ 家族が体調不良のときに、「早



図面どおりに鉄骨を造る



今回は 建造物の骨組みとなる鉄骨を自社工場で作り、現地で組み立てている

神崎鉄工株式会社

佐伯発、粋で元気な企業と働く人々をご紹介します。

イキな佐伯のヒトと企業
Vol.13
GoGoSaiki!

— 社員の学びを応援する —

社員の技術力アップを目標に資格

ホテルや工場、公共施設を建造するプロジェクトで使われる、鉄骨の製造・組立てを担う会社です。地盤づくりを行った後の敷地に自社工場で作った鉄骨を運び、現地で柱や梁を組立てます。工場では24時間稼働できる溶接ロボットを導入し、一定の品質を維持した鉄骨を仕上げられるようになりました。特殊形状やロボットが対応できない部分は技術力の高い職人が溶接を行います。

— 神崎鉄工とは? —

良質な鉄骨を製造

の取得を奨励しています。試験前には社員の学ぶ時間と場所を整えて、講習会などに参加できるようにサポート。また、社員一人ひとりが原価管理など経営関連の知識を身に付け、仕事効率を上げていくようにも取り組んでいるんです。

— 100年企業を目指して —

各年代の社員がそれぞれの現場で活躍し、技術の伝承や後輩の育成に力を注いでいます。これまでも工場では機械操作が好きな人、ものづくりを得意とする人が一丸となって製品を作り上げてきました。事務所では社員同士のコミュニケーションを大切にして業務に励んでいます。積み上げてきた知識と経験を活かしながら、100年企業を目指して歩んでいきます。

— 今、がんばっていること —

④ 数か月前に溶接の基本級を受験したんだけど、専門級にもチャレンジできるよう勉強していきたい。

④ 先輩方のように設計の知識を身に付けながら、溶接などの技術的なところも学んでいきたいな。

④ 部署の先輩を頼らず、自分一人で業務に取り組めるようにがんばりたいです。

(※1)加工や組立てのとき、部品や工具の作業位置を指示・誘導するために用いる器具

神崎鉄工株式会社

佐伯市女島区10833-166
TEL 22-8111 FAX 22-8914
http://kanzakitekko.jp

代表者:神崎 隆一
創業年月:昭和22年2月
資本金:2,000万円
売上高:20億円
従業員数:40人

こちらから動画がご覧いただけます。

小粋なTopics

スタッフのきおし 佐伯スポット

佐伯市総合運動公園

陸上競技場を始め、遊具広場、プール、ボルダリングルームなどを備えた公園。新緑を楽しみながら、スポーツに汗を流しませんか?